

あらすじ

全ての命は海から生まれ、コウノトリが親のもとまで運び、やがて赤ちやんとなって生まれ落ちる。親から望まれようが、望まれまいが。

生まれるのを待つ4人の子供、イチ、ニ、サン、ヨンをやりかごに乗せ、番のコウノトリ（男女の人間が演じる）が親となる人間を探す。イチはお互いに愛し合う夫婦のもとへ。ニは見知らぬ男たちに強姦され、望まぬ妊娠を強いられた女子高生のもとへ。サンは他人の男から精子提供を受け、人工授精を試みる同性カップルのもとへ。その道中、親の虐待により死んだ子供、ゴの命と、中絶によって生まれる前に死んだ子供、ロクの命が拾われる。

ヨンは公園で出会った、黒髪の女のもとへ生まれたがっている。しかし女は不妊症で、子供を授かる運命に無い。それでも女を母に求めるヨンは、全ての命の源である海へ、自身の望みを叫ぶ。海の化身はヨンの願いを聞き入れ、コウノトリはヨンを女のもとへ送り届ける。

登場人物表

番のコウノトリ（外見年齢 20）	：	生まれてくる子供を親のもとへ運ぶ。人間の男女が演じる。
イチ、ニ、サン（外見年齢 3）	：	生まれる前の子供。
ヨン（外見年齢 3）	：	少し風変わりな生まれる前の子供。
ゴ、ロク（外見年齢 3）	：	死んだ子供。
黒髪の子（36）	：	ヨンの母親になる女。不妊症。
黒髪の女の夫（37）	：	ヨンの父親になる男。
夫婦の妻（26）	：	イチの母親になる女。
夫婦の夫（26）	：	イチの父親になる男。
女子高生（16）	：	ニの母親になってしまった女。
短髪の女（27）	：	サンの生母になる女。
茶髪の女（27）	：	サンの母親になる女。
背の高い男（28）	：	精子提供をした男。
海の化身（外見年齢 20）	：	全ての命の源。

ナレーション

本文

○ 暗転

波の音が響いている。

○ 絵本

海の絵が描いてあるページ。

N 「すべての命のはじまりは、海」

ページがめくられる。次のページには、赤ちゃんの絵。

N 「海で生まれた命は、やがて赤ちゃんになって、この世界に生まれてきます」

次のページへ。赤ちゃんを抱きしめる、両親の絵。

N 『やがて』って、いつかって？ それは、お父さんと、お母さんが見つかったら」

次のページへ。空を飛ぶコウノトリの絵。

N 「どうやって、お父さんとお母さんを、見つけるかって？ それは、コウノトリが探してくれるんです」

次のページへ。キャベツの葉にくるまれる、赤ちゃんの絵。

N 「コウノトリが、お父さんとお母さんを見つけてくれるその日まで、赤ちゃんになる前の命は、キャベツにくるまって待っています」

次のページへ。頬を赤く染めて、目を瞑っている、赤ちゃんの絵。

N 「いつ生まれられるんだろう？ お父さんとお母さんはどんな人だろう？ そうやってドキドキしながら、じっと待っているんです」

絵本が閉じる。表紙には絵本のタイトル、『コウノトリは飛んでいく』。

○ 大型公園

家族連れで賑わう公園内。

子供たちは遊具で遊び、母親や父親たちは子供と一緒に遊んだり、世間話に興じている。

ベンチに1人で座っている黒髪の女(20)が、遊ぶ子供たちの様子を見ている。

その女のことを、天使のような真つ白な服に身を包む子供、

ヨン(外見年齢3)がじっと見ている。

ヨンの姿は誰にも見えておらず、黒髪の女も気づかない。

ヨンの後ろには、番のコウノトリ(嘴型のマスク、羽を思わせる白い服を身に纏う男女の人間。外見年齢(20)が立っている。

○ 住宅街

閑散とした住宅街の路地を、コウノトリ達がキャベツのゆりかご(キャベツの葉を思わせる黄緑の布地で覆われた5〜6人用ベビーカー)を押して歩く。

ゆりかごの中には子供たち(まだ生まれてない子供)、イチ、ニ、サン(いずれも外見年齢3)、そしてヨンの4人が乗っている。

しばらく歩いた後、赤い屋根の民家の前で、一同が立ち止まる。

コウノトリ2匹、子供たち、同じ家を見上げる。

○ 赤い屋根の家・リビング

ソファに並んで腰かけ、見つめ合っている夫婦(双方26)。

夫は妻の髪を撫で、妻は夫の顎ヒゲを撫でている。

クスクス笑いあい、やがて口づけを交わして抱きしめ合うと、そのままソファに転がる。

○ 住宅街

コウノトリのオス、イチをゆりかごから降ろす。
2匹のコウノトリで、イチと手を繋ぐ。

○ 赤い屋根の家・リビング

抱き合い、微笑みあってキスしてる夫婦の、幸福そうな姿。
その様子を、2匹のコウノトリと、イチが見ている。

オスのコウノトリ、夫婦2人に向かって指を指し、イチから手を離す。

イチ、おずおずと夫婦のもとへ歩み寄り、戸惑うかのように2人の前で立ち止まる。

しばらくもじもじしていたが、やがて思い切って妻の方へ抱き付く。

コウノトリ2匹、その光景を見届けている。

○ 住宅街

ニ、サン、ヨンの3人が乗ったゆりかごを押し、コウノトリ2匹が道を往く。

○ 新興住宅街

マンションなどが立ち並ぶ通りを、コウノトリ一同が往く。
とあるマンションの前を通りがかろうとしたその時、オスのコウノトリが立ち止まり、マンションを見上げる。

○ マンションの一室・ベランダ

窓ガラスから見える家の中は、物で溢れかえっている。
ベランダにはゴミ袋がまとめて置かれており、その陰に子供が一人倒れている。

倒れている子供の姿は、汚い服、やせ細った体、あざだらけの手足と、どう見ても被虐待児である。

その子供にそっくりな、真っ白な服を着た子供、ゴ（外見年齢

3)が、倒れている子供を見下ろしている。ゴの背後に、いつの間にかコウノトリ2匹が立っている。ゴが振り向き、コウノトリ2匹を見上げる。メスのコウノトリが手を差し伸べ、ゴがその手を取る。ゴが無垢な瞳で、窓ガラス越しに家の中を見つめる。

○ 新興住宅街

コウノトリが押すゆりかごの中に、ゴも乗っている。

○ あぜ道（夜）

街灯の少ない田舎のあぜ道。あたりは田んぼで、蛙の鳴き声が響いている。

制服姿の女子高生(2)が、とぼとぼと帰路についている。

その後ろから、黒いワゴン車が、徐々に近づいてくる。

女子高生、ワゴン車に気付くと、逃げるように速足になる。

ワゴン車はにわかには速度を上げて、女子高生に迫ってくる。

女子高生、とうとう走り出すが、ワゴン車がすぐ真横に付いて

きて、後部座席から男が1人出てきて、女子高生の腕を掴む。

女子高生「（叫び声）」

すぐに男に口を塞がれ、抵抗もやむなく、車の中に連れ込まれる。

○ 山中（夜）

舗装された山道を、コウノトリ一同が往く。

真向かいから黒ワゴン車がやってきて、一同とすれ違う。

メスのコウノトリ、ワゴン車を一瞥して、再び歩き出す。

× × ×

しばらく歩いていたコウノトリ、立ち止まる。

ゆりかごからニを下ろすと、手を繋いで更に前へ。

暗闇の中に、殆ど裸の女子高生がうずくまっている。

メスのコウノトリ、女子高生のことを指差す。
ニ、コウノトリの顔を見上げ、そして女子高生を見る。
女子高生、地に伏しながら、啜り泣いている。
ニ、コウノトリの手から離れると、女子高生のもとへ近付き、
うづくまる女子高生を抱きしめる。
女子高生は変わらず啜り泣いている。

× × ×

コウノトリ2匹がゆりかごへと戻ってくる。
ゆりかごから、ヨンの姿が消えている。
コウノトリ2匹、子供たちを指差し確認するが、1人足りない
ことに気が付き、お互い顔を見合わせる。

○ 住宅・居間（夜）

小綺麗な居間の中に、パジャマ姿の黒髪の女が、ソファに座って医療系のパンフレットを読んでいる。
その右隣でヨンが、じっと女の顔を見ている。

そこへ風呂上りらしき風体の、黒髪の女の夫(3)が現れ、女の様子に気付くと、顔を曇らせる。

女の左隣へ腰掛け、しっかりと肩を抱くと、女は夫の手に自分の手を重ねて笑う。

どことなく切なげな、女の微笑み。

ヨン、その顔をじっと見つめていたが、誰かに後ろから頭を小突かれる。

振り返ると、いつの間にかコウノトリ2匹がそこに立っている。
メスのコウノトリ、静かに首を横に振る。

女が読んでいたパンフレットを、テーブルの上に置く。そのパンフレットは、不妊治療に関するものである。

○ カフェ・店内

短髪の女(2)が、コーヒーを飲みながら貧乏ゆすりしている。

その様子を、別の座席からコウノトリ2匹と子供たちが見ている。

入口のベルが鳴り、背の高い男(28)と、茶髪の女(27)が店の中へやってくる。

短髪の女、2人に気付くと、手を振って呼び寄せる。

メスのコウノトリ、サンを自分の膝の上に乗せて、短髪の女を見ている。

茶髪の女、短髪の女と隣に座り、その向かいに男が座る。

2人の女、テーブルの下で手を繋ぐ。2人の薬指には揃いの指輪。

○ ホテル・客室

短髪の女、ベッドに腰掛けて、注射器(人工授精用)の準備をしている。

トイレから出てきた男、プラスチックの容器(採精容器)を茶髪の女に渡し、またトイレに戻る。

× × ×

注射器で精子を吸い上げる。

× × ×

下半身をあらわにした短髪の女、ベッドに横たわり、茶髪の女と手を繋ぐ。

茶髪の女、注射器を短髪の女の膣に差し、精子を注入する。

強く手を繋ぎ合う、2人の女。

その様子を、コウノトリ2匹と、サンが見ている。

オスのコウノトリ、2人の女に向かって指を差す。

サン、2匹から離れると、ゆっくり2人のもとへ近づく。

注入を終え、2人の女はベッドの上で、抱き合っている。

サン、その姿を見て、2人ともに抱き付く。

○ 散歩道

新緑が色づく散歩道を、コウノトリ一同が往く。ゆりかごの中で大人しくしていたヨン、急に顔を上げ、身を乗り出して遠くを見つめる。コウノトリ2匹、ヨンの様子に気付き、立ち止まる。ヨン、自分でゆりかごを降り、どこかへ駆け出す。

○ 大型公園

家族連れで賑わう公園内。

ベンチに1人で座っている黒髪の女、遊ぶ子供たちの様子を見ている。

すると、近くでサッカーをしていた子供たちのボールが、女のもとに転がってくる。

女、ボールを手にとると、笑顔で子供たちに渡してやる。

ボールを受け取った子供たち、女のもとから離れ、再びサッカーに興じる。

黒髪の女、愛おしげな視線で子供たちを見ている。

その様子をじっと見つめている、ヨン。

ヨンの後ろに、いつの間にかコウノトリ2匹が現れる。

ヨン、2匹に振り返ると、何かを訴えるように見つめてくる。

その視線を受け、お互い顔を見合わせるコウノトリ2匹。

○ 海岸

波がさざめく、雄大な海。

砂浜に立つヨン、海の方こうをじっと見ている。

少し離れたところにいるコウノトリ2匹、ヨンを見守っている。

ヨンの足元に、波が打ち寄せてくる。

ヨン、海の方こうに向かって、

ヨン「おねがいします。あの人たちのところに行かせてください」

静寂の中に、波の音が響く。

反応の無さに、俯いてしまうヨン。

すると、ヨンの頭を、誰かが撫でる。
ヨンが見上げると、そこに海の化身（中性的な容貌の人間。外見年齢（20））が立っていて、ヨンに微笑んで、頭を撫でてくる。ヨン、海の化身を見上げ、瞬きをする。
その一瞬で、海の化身の姿が消えている。
その様子を見守る、2匹のコウノトリの眼差し。

○ 大型公園（夕）

5時を告げる鐘が鳴る中、公園で遊んでいた子供たちが帰り始める。
ベンチに座っていた黒髪の女、うつらうつらと船を漕いでいる。ヨン、コウノトリ2匹、手を繋いで、女を見つめている。
そこへ、女の夫がやってきて、女を見つけると微笑み、肩を叩く。

目覚めた女、夫を見上げて恥ずかしそうに笑い、立ち上がる。
2人で手を繋ぎ、帰路に着き始める。
コウノトリ2匹、2人に向かって指を差し、ヨンから手を離す。
ヨン、コウノトリ2匹を見つめ、やがて2人に向かって走り出す。
先に行く2人になかなか追いつかないが、やっと追いつき、勢いよく黒髪の女に抱き付く。
すると、黒髪の女が立ち止まり、何かに気付いたような様子を見せる。

○ 赤い屋根の家・居間

帰宅してきた夫に抱き付く妻。
夫に何か耳打ちすると、夫は驚愕し、妻に抱き付き返す。
2人して跳びはねたように喜ぶ夫婦。

○ 学校・女子トイレ

トイレの個室で、陽性反応の妊娠検査薬を見つめる女子高生。暫く呆然としていたが、急に悲鳴を上げて、叫び出す。

○ カフェ・店内

短髪の女のお腹を、愛おしげに撫でる茶髪の女。

○ 産婦人科・診察室

診察を受けている黒髪の女と、その夫。

診察医が、2人に向かって笑いかける。

すると黒髪の女、涙が浮かんできて、堰を切ったように泣き始める。

夫に抱きしめられながら、自分のお腹に手を当てて、なおも泣き続ける。

○ 同・廊下

手術室のランプが点灯している。

○ エコー映像

中絶手術の映像。

器具から逃げようとする胎児。

しかし、あえなく器具によって頭部を潰され、掻きだされる。

○ 同・廊下

手術室の扉が開き、執刀医や看護師たちが出てくる。

それに続くように、コウノトリ2匹と、ロク（外見年齢3）が出てくる。

廊下に置かれたゆりかごにロクを乗せる。

すると、どこからか赤ん坊の泣き声が聞こえてくる。

○ 同・病室

病室内に赤ん坊の泣き声が響く。
ぐったりとベッドに横たわりながらも笑顔の母親を、すぐ傍の父親が抱きしめている。
看護師が、生まれたばかりの赤ん坊を母親へ差し出す。
赤ん坊を抱き、笑顔を浮かべる母親と、それを見つめる父親。
その様子を、ゴとロクが見つめており、その後ろに立つコウノトリ、2人の頭を撫でる。

○ 同・正門

病院から出てきたコウノトリ一同、どこかへ向かって歩き出す。
どこからか、波の音が聞こえてくる。

○ 絵本

海の絵に、波の音が響く。

N 「生まれるって、いったいどういふことなんだろう。たくさんの赤ちゃんと、お父さんと、お母さんを見てきたコウノトリたちは、ふとそんなことを考えたりします」
本が閉じる。

E N D